

保護者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名：オリーブ

調査実施期間：令和3年12月1日～令和3年12月28日

		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	3		・限られたスペースの中で、活動出来るように工夫していると思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	8		・大人としての感覚と子どもとしての感覚は違うのかもと思い「どちらともいえない」にします。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20			・面談や支援計画等立てる際に行われるアセスメントの時に、色々聞いてくれるので、お願いしたことが計画に反映されている。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	1		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	12	5	・交流をしているか把握していません。 ・コロナ禍であり、放デイの中で交流は難しいかと感じています（子どもが通常をのぞむので逆に戸惑うかもしれません） ・実際、努力されていますが学校・教育委員会との連携が必要で福祉制度の中の規約・条例が堅く、それを超えての交流は市町村の首長の柔軟な理解や指示が必要ではないかと困難さを感じます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1		毎月の利用明細など、内容も細かく記載されていてありがたい。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1		・日々の送迎時の引き渡し時にも情報共有しているので、日々の状況も確認できている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	6	3	・コロナ禍での利用開始で、分散懇談会に参加し出会える機会が始まった所です。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	2		・苦情は特にはないが、何かあった際には、必ずその日のうちに連絡をくれている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20			・いろいろアドバイスいただけます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	2		・りんご通信を毎月発行してくれるので、活動の状況を知る事が出来る。自己評価結果なども、通知してくれている。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	20			・写真の掲載や、新聞等の取材時における個人情報取り扱いについては、よく注意されているようです。確認の連絡なども頂けるので安心です。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	1		・説明された気がするが、理解不足と思うので再確認したい。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20			・年2回以上は避難訓練などきちんと実施されているので安心できます。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16	3	1	・季節の行事を取り入れてもらえて、とても楽しみにしています。 ・その日の子どもの気分による。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19	1		・望めばきりがないので、このままお願いしたいです。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。